

閉会中の委員会活動

総務企画委員会 城里町役場七会支所、筑西市役所、アルテリオ

合併後のまちづくりを調査

城里町役場七会支所において、光ファイバー網設備整備事業の概要について説明を受けました。

この整備事業は、旧七会村村内全域で超高速インターネット接続サービスと緊急時の一斉放送サービスが受けられるよう、旧村内各世帯まで光ファイバー網を整備し、住民の利便性の向上を図ったものです。

委員からは、合併に伴う旧七会村と旧常北町、旧桂村との設備格差の解消などについて質問がありました。その後、同支所内にある商工会事務所において、設備の接続状況や利用状況を視察しました。

次に、筑西市役所において、合併の経過や合併後の行政運営とまちづくりの概要、また、JR下館駅の北側約500mで進められているシビックコア整備事業について、文化活動・交流機会が豊かな、潤いのある都市型生活拠点の形成を目指し、官公庁施設を核に、市の施設や民間施設と一体的にまちづくりを進めている状況について説明を受けました。

その後、県内最多の議員を擁する筑西市議会の議場やシビックコア地区整備事業で整備された市の施設「アルテリオ」(美術館・地域交流施設)を視察しました。



アルテリオ内のしもだて美術館で施設の概要説明を受ける

環境商工委員会 土浦市中心市街地、県霞ヶ浦環境科学センター

空き店舗活用のまちづくりを視察

土浦市総合福祉会館において、土浦市の中心市街地活性化の取り組みについて、市の職員からまちづくり活性化バス事業やSOHO支援事業等の説明を受けました。土浦市では、中心市街地の中心性・独自性の促進、魅力ある商店・商店街づくり、人づくりと組織づくりなどを取り組み方針として掲げ、民間主体の街づくりを推進しているとのこと。委員からは、実績の上がる活性化対策や常磐線の利便性の向上、就職率の向上に向けた取り組み

の充実などの意見、要望が出されました。

次に、起業家の育成を支援する「インキュベーションセンターSOHOつちうら」や、高齢者いきがい対応型デイサービス施設「いきいき館 たいこ橋」等を訪れ、中心市街地の空き店舗を活用したユニークな事業に興味深く視察しました。

最後に、4月22日にオープンした「県霞ヶ浦環境科学センター」において、業務概要や研究内容について説明を受け、実験室などを視察しました。委員からは、研究成果をもとに霞ヶ浦浄化対策をはじめとする環境問題に関して、ソフト・ハード両面でアピールできるセンターとなることへの期待が寄せられました。

土浦市の中心市街地活性化の取り組みについて質疑を行う



最後に、4月22日にオープンした「県霞ヶ浦環境科学センター」において、業務概要や研究内容について説明を受け、実験室などを視察しました。委員からは、研究成果をもとに霞ヶ浦浄化対策をはじめとする環境問題に関して、ソフト・ハード両面でアピールできるセンターとなることへの期待が寄せられました。

保健福祉委員会 こども病院、中央病院、友部病院

県立3病院の運営や経営の状況を調査

こども病院・中央病院・友部病院の県立3病院を訪れ、病院事業の概況と運営状況、経営改善の取り組みなどについて調査を行いました。

こども病院では隣接する周産期センターと連携した危急新生児の治療や骨髄移植等の先進的な治療、休日救急医療の受け入れ等の説明がありました。委員からは、経営改善アクションプランの達成状況について質問があり、病院は、平成16年度の病床利用率は目標(80%)を達成したが、医業収入は平成15年度に比べて上がったものの、目標は達成できなかったと答えました。

次に、中央病院では、病院から医療人材の育成、放射線による画像診断、がんの治療、経営環境などについて説明を受けました。委員からは、がんの発見に有効なPET検診費の見込みについて質問があり、病院からは、通常保険対応で自己負担が3~4万円、がん検診としての保険外対応の場合は10万円程度になる見込みであるとの答えがありました。

最後に、友部病院では、精神科救急の状況等について説明を受けました。委員からは、改築整備の考え方や技能・労務職の採用状況などについての質問がありました。



県立中央病院で高度放射線機器の説明を受ける